

第 1 号議案

令和 7 年 7 月 17 日

令和 6 年度事業報告

1 協議会の運営

「多摩の森」活性化プロジェクト推進協議会の運営に関する覚書第 14 条第 1 項の規程に基づき、東京都産業労働局農林水産部森林課において事務局業務を実施した。また、同条第 3 項の規定に基づき、事務局業務の一部を一般社団法人日本森林技術協会に委託した。

加えて、幹事会及び総会を以下のとおり開催した。

(1) 幹事会

ア 第一回

- ① 開催日 令和 6 年 5 月 14 日 (火)
- ② 会 場 東京都庁第一本庁舎 16 階 特別会議室 S 6

イ 第二回

- ① 開催日 令和 7 年 2 月 14 日 (金)
- ② 会 場 コンフォート新宿

(2) 総会

ア 第一回

- ① 開催日 令和 6 年 5 月 22 日 (水) 書面開催
- ② 議 題
 - ・ 令和 5 年度事業報告
 - ・ 令和 5 年度収支決算報告
 - ・ 協議会ロゴマークの商標登録
- ③ 結 果 令和 6 年 6 月 14 日 (金) 賛成多数により可決

イ 第二回

- ① 開催日 令和 6 年 9 月 20 日 (金) 書面開催
- ② 議 題
 - ・ 令和 6 年度機運醸成事業業務委託発注候補者の選定
 - ・ 協議会ロゴマークの商標登録出願者の変更
- ③ 結 果 令和 6 年 10 月 3 日 (木) 賛成多数により可決

ウ 第三回

- ① 開催日 令和7年3月12日（水） 書面開催
- ② 議 題
 - ・ 令和7年度事業計画
 - ・ 令和7年度予算案
 - ・ 協定期間の延長
 - ・ 協議会への新規参加
 - ・ 協定書及び覚書の締結（追加議案）
- ③ 結 果 令和7年3月31日（月） 賛成多数により可決

2 連携事業の実施について

森林環境譲与税の活用に係る都内連携に関する協定書第3条第2項の規定に基づき、以下のとおり連携事業を実施した。

（1）森林整備事業

公益財団法人東京都農林水産振興財団が協定に基づき実施
実施位置は、資料1－2及び資料1－3のとおり

ア 間伐（切捨）

- ① 事業箇所
 - ・ あきる野市戸倉地区 2.94ha（1箇所）
 - ・ 檜原村南郷地区 5.47ha（1箇所）
 - 計） 8.41ha（2箇所）
- ② 工 期 令和6年9月から令和7年1月まで

イ 測量

- ① 事業箇所 上記間伐箇所に同じ
- ② 工 期 令和6年7月から同年8月まで

ウ 看板設置

- ① 事業箇所
 - ・ あきる野市乙津地区 1箇所（令和5年度事業地）
 - ・ あきる野市戸倉地区 1箇所（令和6年度事業地）
 - ・ 檜原村南郷地区 1箇所（令和6年度事業地）
 - 計） 3箇所
- ② 工 期 令和6年12月から令和7年2月まで

(2) カーボン・オフセット事業

とうきょう森づくり貢献認証制度の森林整備サポート認定により、令和5年度 および令和6年度森林整備事業地における施業後5年間の二酸化炭素吸収量の認証を取得した。

なお、認証された吸収量は、森林環境譲与税の活用に係る都内連携に関する協定書第3条第4項の規定に基づき、森林整備等事業に参加する自治体の負担額に応じて按分した。

ア 令和5年度事業地

- ① 認証量 647.24t-CO₂ (資料1－4のとおり)
- ② 按分量 161.81t-CO₂ : 千代田区、中央区、台東区、荒川区

イ 令和6年度事業地

- ① 認証量 269.09t-CO₂ (資料1－5のとおり)
- ② 按分量 44.84t-CO₂ : 千代田区、中央区、台東区、品川区、荒川区、葛飾区

(3) 現場体験事業

株式会社阪急交通社との契約により実施

事業実績は、資料1－6のとおり

ア 奥多摩町

- ① 実施日
 - ・令和6年7月20日(土)
 - ・令和6年7月27日(土)
 - ・令和6年11月9日(土)
 - ・令和6年11月16日(土)
- ② 参加者数 定員 84名(21名×4回)
実績 78名
- ③ 実施者 一般財団法人 おくたま地域振興財団(再委託により実施)

イ 檜原村

- ① 実施日
 - ・令和6年6月15日(土)
 - ・令和6年10月5日(土)
 - ・令和6年12月21日(土)
 - ・令和7年2月8日(土)

② 参加者数 定員 240 名 (60 名×4 回)

実績 208 名

③ 実施者 株式会社数馬観光デザインセンター (再委託により実施)

ウ 区別参加者数

定員 54 名/区 (奥多摩 14 名/区、檜原 40 名/区)

千代田区 50 名 (奥多摩 13 名、檜原 37 名)

中央区 53 名 (奥多摩 13 名、檜原 40 名)

台東区 41 名 (奥多摩 14 名、檜原 27 名)

品川区 47 名 (奥多摩 11 名、檜原 36 名)

荒川区 46 名 (奥多摩 13 名、檜原 33 名)

葛飾区 49 名 (奥多摩 14 名、檜原 35 名)

(4) 機運醸成事業

ア 機運醸成業務

TOPPAN 株式会社との契約により実施

事業実績は、資料 1－7 のとおり

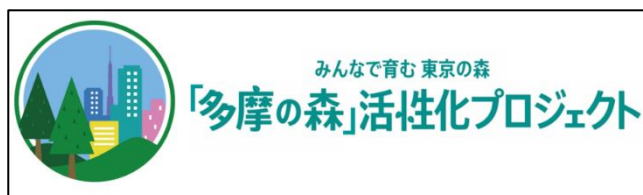
イ web サイト運用保守業務

ピーアンドシー株式会社との契約により実施

既設 web サイトの管理運営、コンテンツの追加修正等

3 協議会ロゴマークの商標登録出願について

以下のロゴマークについて、木村薫国際特許事務所 木村 薫 氏宛てに商標登録出願の代行を依頼し、令和 6 年 10 月 29 日付けで特許庁長官宛てに出願した。



(資料1-2)

令和6年度 森林整備実施位置図 (あきる野市)

荷田子

盆堀

盆堀

田

1/10000

0 200m 500m

[凡例]

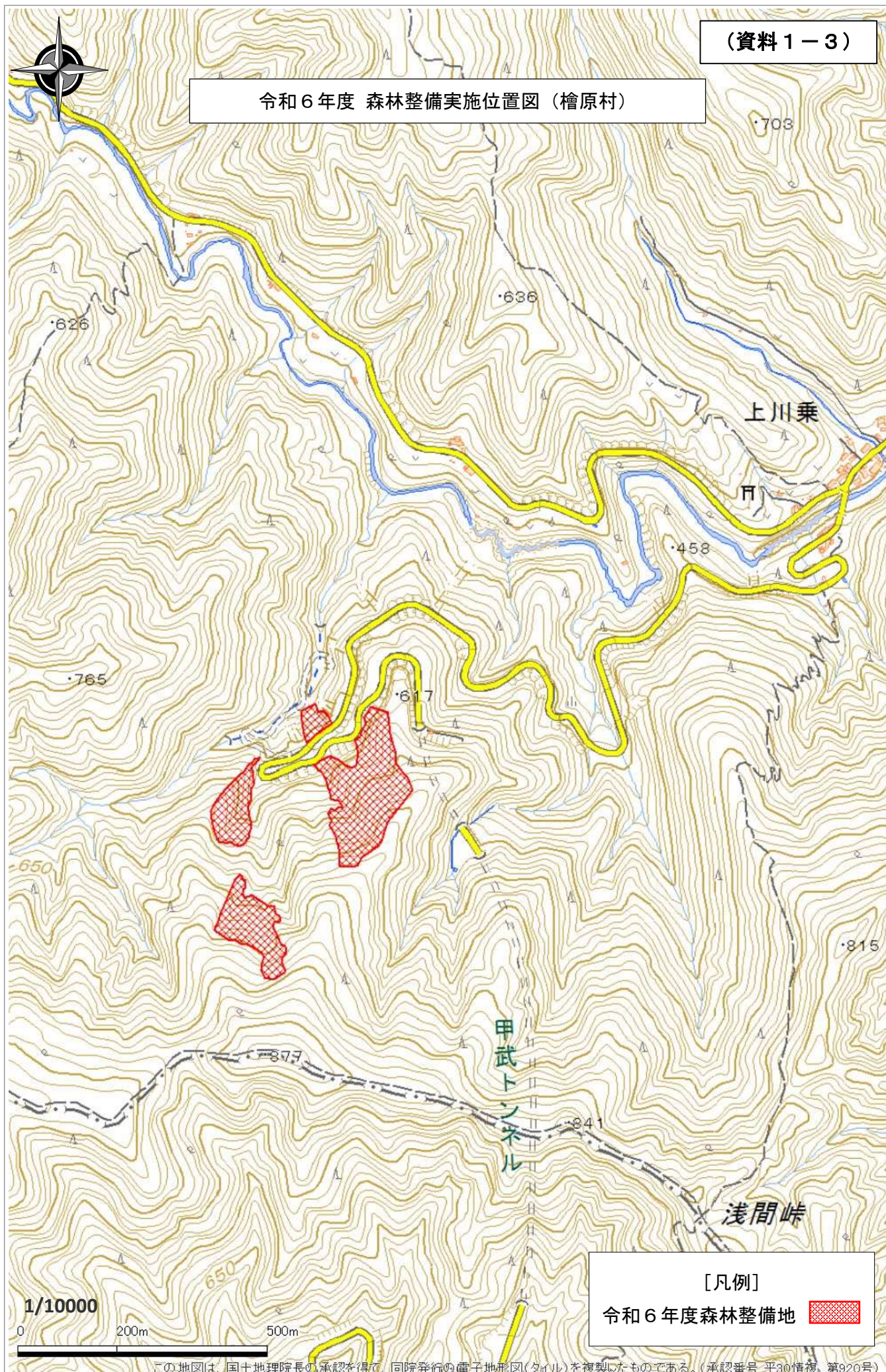
令和6年度森林整備地



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平30情複-第920号)

(資料1-3)

令和6年度 森林整備実施位置図（檜原村）



[凡例]

令和6年度森林整備地



1/10000

0 200m 500m

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平30情複、第920号)



認定番号 サ-R6-1

とうきょう森づくり貢献認証制度 貢献認定書

「多摩の森」活性化プロジェクト 推進協議会 様

「多摩の森」活性化プロジェクト推進協議会 様の東京の森づくりへの貢献
に対して深く感謝します。あわせて、森林整備を実施したことによる二酸化炭
素吸収量を、次のとおり認定します。

647.24 t-CO₂

令和5年度～令和9年度のCO₂吸収量

令和6年10月8日

東京都知事

小池百合子





認定番号 サ-R6-20

とうきょう森づくり貢献認証制度 貢献認定書

「多摩の森」活性化プロジェクト 推進協議会 様

「多摩の森」活性化プロジェクト推進協議会 様の東京の森づくりへの貢献
に対して深く感謝します。あわせて、森林整備を実施したことによる二酸化炭
素吸収量を、次のとおり認定します。

269.09 t-CO₂

令和6年度～令和10年度のCO₂吸収量

令和7年2月26日

東京都知事

小池百合子



令和6年度「多摩の森」自然体験ツアー 事業実績

No.	市町村	実施日	申込期間	実施内容	実施場所	参加対象※	募集人数	申込人数	参加人数	最少催行人数	バスの規格及び台数
1	檜原村	6月15日(土)	5月11日 ～ 5月25日	【森林セラピー体験&間伐材で作るヒノキの香り丸太&数馬の湯入浴】 ・数馬の山散策と山の話 ・檜の香り丸太作成(間伐材)	・檜原温泉センター数馬の湯及び周辺の山(数馬山の会管理地域)	(親子) ・6区×各10名	60名	134名	54名	20名	大型 2台
2	奥多摩町	7月20日(土)	6月15日 ～ 6月29日	【奥多摩森林セラピー散策とテラリウム体験】 ・森林セラピー(登計トレイル) ・テラリウム体験	・登計トレイル全線	(一般) ・千代田区 ・中央区 ・台東区 ×各7名	21名	53名	19名	概ね 7名	マイクロバス 1台
3	奥多摩町	7月27日(土)	6月22日 ～ 7月6日	【奥多摩森林セラピー散策とテラリウム体験】 ・森林セラピー(登計トレイル) ・テラリウム体験	・登計トレイル全線	(一般) ・品川区 ・荒川区 ・葛飾区 ×各7名	21名	79名	17名	概ね 7名	マイクロバス 1台
4	檜原村	10月5日(土)	8月31日 ～ 9月14日	【森のガイドさんと、わくわくな体験をしよう!】 ・山の散策、林業家のお話し ・山の資源を活かした野遊び ・ひのはらファクトリー見学	・ひのはら緑の休暇村フォレストコテージ ・ひのはらファクトリー	(親子) ・6区×各10名	60名	99名	54名	20名	大型 2台
5	奥多摩町	11月9日(土)	10月5日 ～ 10月19日	【奥多摩森林セラピー散策とテラリウム体験】 ・森林セラピー(登計トレイル) ・テラリウム体験	・登計トレイル全線	(一般) ・千代田区 ・中央区 ・台東区 ×各7名	21名	49名	21名	概ね 7名	マイクロバス 1台
6	奥多摩町	11月16日(土)	10月12日 ～ 10月26日	【奥多摩森林セラピー散策とテラリウム体験】 ・森林セラピー(登計トレイル) ・テラリウム体験	・登計トレイル全線	(一般) ・品川区 ・荒川区 ・葛飾区 ×各7名	21名	97名	21名	概ね 7名	マイクロバス 1台
7	檜原村	12月21日(土)	11月16日 ～ 11月30日	【スギの枝や葉でクリスマスリースを作ろう!】 ・森の手入れをすることでCO2の吸収が高まることのお話。 ・間伐の見学。 ・切り落とした杉の枝でクリスマスリースを作り、家に持ち帰ります。	・教育の森(フジの森)	(親子) ・6区×各10名	60名	141名	50名	20名	大型 2台
8	檜原村	2月8日(土)	1月4日 ～ 1月18日	【冬の山でハイキングと山のお仕事を体験しよう!】 ・ノルディックウォーキング ・焚き火講習会	・MOKKI NO MORI ・藤倉地区	(親子) ・6区×各10名	60名	154名	50名	20名	大型 2台

令和6年度機運醸成事業実施状況について

1. 委託期間 令和6年10月7日～令和7年3月22日
2. 受託者 TOPPAN株式会社
3. 契約金額 29,438,640円（税込）
4. 概要 「東京の各所にある、小さな多摩の森を探そうキャンペーン」を3つの方向性で実施

1

森林を身近に感じられる書店キャンペーン

キャンペーン期間：2025年1月24日（金）～2月23日（日）

- ・三省堂書店 神保町本店、有楽町店、アトレ上野店で森林にまつわるブックフェアを実施。
 - ・「多摩の森」「森」をテーマにした絵本・大人も楽しめるような東京の森にまつわる選書コーナーを展開。
 - ・有楽町店においては、レジ前の広告ジャックを実施し、プロジェクトの存在やロゴの認知度を高めることを想定。
 - ・三省堂書店都内8店舗（1月末閉店予定の下北沢店を除く）の書籍の購入者に対して多摩産材を活用したブックカバーを配布し認知向上を行う。
 - ・2025年1月24日（金）～※全2万部配布次第終了
- ※新書版、文庫版に対応（左記以外の購入者への配布も可）

メインビジュアルのイメージ



多摩産材を活用したブックカバーのイメージ



- ・アンケートの結果を踏まえて、メインビジュアル及びブックカバーにロゴを目立つように配置
- ・キャンペーン特設サイトやプロジェクトの告知につながる補足ツールを制作
- ・ビジュアルの都市部の描写に木質化したビルを入れることで、一体感を醸成
- ・ブックカバーについては、多摩産材を活用していることが伝わるよう配慮
- ・色を鮮やかにするため、印刷テストを事前に行い調整
- ・イラストレーターの権利については令和5年度時点に取り決めた範囲での使用

東京駅八重洲南口 巨大屋外広告掲出



- ・2025年2月1日（土）より半月
- ・東京駅八重洲南口付近に約6メートル四方の巨大屋外広告を掲出。

- ・アンケートの結果、多摩と都市の融合を表現することによって一番得票が集まった。
- 林道の先に、都市が見えるというビジュアルを作成
- ・巨大広告を掲出することで、東京に森があるという気づきを与え、プロジェクトの認知を図る
- ・三省堂書店で展開するブックフェアの告知や、公式WEBサイトの告知を盛り込む。

2 「多摩の森」活性化プロジェクトの活動を紹介するための広報



- ・2024年11月9日（土）に実施された森林セラピーとテラリウム体験を取材
- ・鈴木ともこ先生がコミックエッセイを描き下ろし。
- ・2024年11月28日（火）に檜原村で間伐作業を撮影し、間伐の様子を伝える動画を作成中。

- ・コミックエッセイについて、WEB掲載のみならずPRできるツールがあった方が良いという意見あり。
- 名刺サイズのカードを作成。データと見本誌を配布



3 都民の反響を知るためのオンライン施策



- ・LINEを活用したオンライン広告を配信予定
- ・またキャンペーン特設WEBサイトをオープン（4種クリエイティブテスト）
- <https://tamatokusp2024.com>
- 1/24公開予定



- ・森林に親しむ小ネタをLINE広告にフックにした場合、効果が見込みづらいため、ブックフェアの告知に変更
- ・本施策の全体像が伝わりやすいよう、特設WEBに全て盛り込みました。